

里山に住む猛禽類の生態と保全 (第4回)

ハチクマの生態と保全

百瀬浩¹・中村浩志²

1. 中央農業総合研究センター 耕地環境部 鳥獣害研究室

〒305-8666 茨城県つくば市観音台 3-1-1

2. 信州大学教育学部

この自由集会は、平地から低山帯にかけての、広い意味では「里山」と呼ばれる地域を主な生息地とする猛禽類の生態について、これまでの研究でわかったことを総括するとともに、今後の研究の方向性を論じようとするものである。

これまでにサシバ、オオタカなどを主なテーマとして取り上げてきた。4回めとなる今回の集会では、ハチクマに焦点を当てて、繁殖生態、環境利用、採食行動、行動圏、渡りの経路などについて、ハチクマを研究する各地の研究者に発表をしていただく予定である。これらの研究者間の情報交換や連携については議論することは、今後の猛禽類研究、里山保全研究の発展にとってプラスになるだろう。多くの方々にご参加いただき、議論に加わっていただければ幸いである。

